

事業所名： グループホームあかり

作成日： 令和元年12月11日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者様に対しての礼儀、言葉使いが乱雑にならないよう笑顔で接していけるよう対応していく。	・気持ちの良い挨拶、言動に心掛け明るく笑顔の多く見られる環境づくりを行う。	・一つでも多くの幸せを感じて頂けるような関りをする。 ・自分がしてもらってうれしい事はどんどん実行にうつし、されて嫌な事は絶対にしないよう日々気を付け楽しく健やかにすごして頂けるよう心掛ける。	6ヶ月
2	40	日々変化している利用者様の状態を把握し、その時の状況にあわせた対応が必要。『困ったときの行動』と思われるような事などへの、適切な対処方法・ポイントを知り対処していく。	・利用者様の言動や気持ちを理解しその都度適切に対応する。 ・出来ることをあたりまえにやって頂き出来る機能の衰えを防ぐ。	・『行動のなぜ？』を知り言動ではなく行動で伝える。 ・『出来ること』、『出来ない事』、『わかること』、『わからないこと』等を見極めそれに合わせた介助を行う。 ・必要以上の介助ではなく必要なだけの介助を行う。また、介助される側に力を引き出す。	6ヶ月
3	33	ターミナルケアのための「ここで良かった」と思っただけのような取り組みを行っていく。	・本人、家族、スタッフ間の信頼関係を深め満足度の高いケアに結び付ける。	・ご家族の協力のもとその人らしい生活に近づけるような環境づくりを行う。 ・安心・安楽に過ごせるような支援を行う。	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。